

R8 版「学習用タブレット型コンピュータ活用のルール」について

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、学習用タブレット型コンピュータを上手に活用していくことが大切です。学習用タブレット型コンピュータはみなさんの学習に役立てるための道具です。

みなさんが安全に利用できるよう、家庭での「学習用タブレット型コンピュータ活用のルール」を定めました。このルールを守り、学習用タブレット型コンピュータを安全・快適に活用していきましょう。

1 目的

学校で貸し出す学習用タブレット型コンピュータは、学校で示された家庭学習や学校の先生との連絡などのために使うことが目的です。学校が示す用途以外に使ってははいけません。

2 使用する場面

- ・家庭(自宅・親戚の家など)以外では使用しません。
- ・持ち帰って、宿題や課題をする場合は、担任の先生が指示した内容以外のアプリやサイトは使用しません。
- ・登下校中は、学習用タブレット型コンピュータをカバンやタブレットケースから出しません。
- ・なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分気をつけます。
- ・持ったまま走ったり、床や地面に置いたりしません。
- ・水をかけたり、しっけの多いところで使ったりしません。また、日光の下やストーブの近くなどにはおきません。
- ・えんぴつやボールペンで落書きしたり、じしゃくを近づけたりしません。

3 保管

- ・家庭(自宅や親戚の家など)での保管は、家の人の目の届くところにおいておきます。
- ・帰る前には、学習用タブレット型コンピュータをタブレット保管庫に片づけてから帰ります。
タッチペンは、タブレットカバーに片づけます。

4 健康のために

- ・学習用タブレット型コンピュータを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。
- ・使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず細かく休けいをしながら使います。
- ・寝る30分前は使いません。

5 安全な使用

- ・学習用タブレット型コンピュータには、みなさんにとって有害となる情報やウイルスから守るため、インターネットの使用に制限が設けられています。もしも間違っ知らないサイトなどに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、家の人や学校の先生に知らせます。

6 個人情報など

- ・学習用タブレット型コンピュータは、自分や家の人や学校と連絡を取り合う以外に、他の人に貸したり、使わせたりしてはいけません。
- ・自分や他の人の個人情報(名前や住所、電話番号など)、写真、アイデアなどは、インターネット上にアップしてはいけません。
- ・相手をきずつけたり、いやな思いをさせたりすることを書き込みません。
- ・各機能・サービスを利用するためのアカウント(ユーザー名、パスワード)は、1人に1つ配布されています。ユーザー名、パスワードは他の人に教えてはいけません。
- また、他の人のユーザー名、パスワードを使ってはいけません。



7 カメラでの撮影

- ・学校の先生が許可したとき以外は、カメラは使いません。

8 データの保存

- ・学習用タブレット型コンピュータで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学校の先生が許可したもののだけ保存します。

9 設定の変更

- ・学校の先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色など学習用タブレット型コンピュータの設定は、勝手に変えません。

10 不具合や故障

- ・学習用タブレット型コンピュータやインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときは、すぐに学校の先生に知らせます。
- ・こわれたり、なくしたりしたときは、すぐに家の人に知らせます。

11 使用の制限

- ・この「学習用タブレット型コンピュータ活用のルール」が守れないときは、学習用タブレット型コンピュータを使うことができなくなります。

12 外部の機械・端末の使用

- ・原則、学校で貸し出している「学習用タブレット型コンピュータ」以外の外部の機械を使用して、ロイロノート・Teams 等にログインをすることはしません。また、クラウドや外部の端末に情報・データを移すこともしません。学校の学習で扱っているものは全て同様の扱いをします。

